

	主要機能（跡地利用の具体案）			複合機能（跡地が無くても進められる具体案）		
	A案 区役所機能	B案 広場集会施設機能	C案 住宅政策機能	D案 市民活動支援機能	E案 学びの場機能	F案 農業支援機能
背景 注目すべき強み 弱み、社会的要因	区役所は毎日人が来る 本館は耐震性の問題で取り壊すことが決定している 駐車場も含めて現状では狭いと感じている職員が多い	人間関係が薄くなり始めている 世代間交流の場が少ない 車社会が進展し子供をゆっくり遊ばせる場所が減っている 人口減少が活力を失いまちを消滅させてしまう危険性大	単身高齢者、高齢者のみ世帯が増えていて住宅の維持が困難 世代間交流が減っている 新たな人口流入の仕掛けが無い 街なか居住のための施策が無い	リタイヤ世代が増えていて、元氣高齢者の中核を担っている 平地で住み易いベッドタウンで生き活きと余生を過ごせる可能性	核家族化、少子化が進んでいる 過保護な親によって生きる力や知恵が育まれていないと感じる 住む地域を知らないで成長する	耕作放棄地が増えている 農業従事者も減っている 農地は誰かを待っている 市場や流通経路は整っている 食料自給率アップは国の課題
目的 将来こんな葛塚 になって欲しい	若い子育て世代が地域に入る世代交流のある地域になって欲しい 市場と文化的なかわりを残し街の中心として居て欲しい お金を掛けず余裕の運営が大事	学びを通じた人口の拡大 世代間交流を促進させる 市場の価値を高める 高齢者が住みやすく、子育てがしやすい街を目指す	住宅資源の有効活用を促進する 元氣高齢者の交流促進 若年層流入のきっかけ作り	リタイヤ世代を社会的資源と考えて、社会的貢献活動を促進する ボランティアのビジネス化	健全な悪い子を育てる地域 先人の知恵を伝承する地域 世代間交流を促進する地域 いずれは戻ってきたくなる街	優良農地の有効活用 若い農業従事希望者の流入 農業法人活動の窓口機能 周辺農村部への窓口機能
計画 (概要・規模) こんなものがあれば目標達成に近づける	区役所は現在地でコンパクトに大規模ではなく葛塚らしく 交流できる付帯施設も検討 (温泉、ｽﾎｰｯ施設、多目的ﾎｰﾙ)	広場機能を持つ 複合的で多機能な集会施設 大学分校やﾗｲｯﾄｷﾝﾊﾟｽの建設 まちなか情報センターの建設 葛塚市補完機能施設 地域の防災拠点化	ケアハウスを始めとする高齢者住宅を建設する 元氣高齢者の街なか居住施設建設 1Fは商業施設2F以上は住宅 ﾃﾞｲｲｰﾋﾞｽ機能や特老等の施設検討	市民活動支援施設 ボランティアセンター コミュニティビジネスセンター	(仮称)葛塚本物学校 地域社会が子供を育てる仕組み 地域の食生活と健康志向 本物の農業、農産物 技術と知恵の伝承 大学との連携(1~2年生必修)	農業活動支援施設 農業法人組織化への支援施設 ブランド化農産物の販売窓口 体験就労研修等の受入れ窓口 農産物を使った食文化の推進
効果 この計画でどのような効果が期待できるのか？	近隣住民が喜び活性化する 空家に外から人を呼びやすい 高齢者の孤立を防ぎ犯罪を防ぐ 基盤整備のための費用最小化	引き継がれる街にするための人と人が行き交う場所作り 世代間交流、高齢者の居場所を狙う事が出来る 市場機能を高めることができる	空いた戸建て住宅を利用した子育て世代の流入促進やｼｱﾊｰｽﾞによる若者世代の流入促進 元氣高齢者同士の交流促進	リタイヤ世代の生きがいを創る 子育て世代。若者世代への援助 自己満足型ではなく社会的認知を目指す新しいビジネス展開	頭でっかちではない子育て 先人を知るきっかけ作り 地域に誇りを持ち帰属意識が高まることによる価値上昇 街が遊び場になる	周辺農村部への人口流入 若年労働者の確保と住民増加 農家レストラン等の施設の可能性 街と農村部との連携強化
手法 実現化させるための具体策	建設中は仮設事務所で対応 建設にお金を掛けない	私大建設補助制度の調査 現在地に限定せず、周辺地域も含めて広く再開発を求める	周辺部も含め再開発を採用 民間企業、NPO法人による開発 社会福祉法人による施設建設 まちづくり会社による住替促進	今からでも始められるソフト事業 C案の進展に合わせて開始するほうが効果的ではあるが、先行して事業を展開する方法もある。	今からでも始められるソフト事業 既に活動している団体やNPOを支援する場所と人材・財源が必要	今からでも始められるソフト事業 行政関連機関にて開始しなければならない事業であり、時代の要請でもある
備考 質疑応答、意見提案等	葛塚地区及び周辺住民の支持は得られると思うが、北区全体で賛同いただけるような論拠を持つ必要がある	図書館、文化会館、公民館、さわやか・ふれあいセンターなどの施設との関連性を再検討は必要	区域全体での住替え促進体制を整えるきっかけの施設として認識	まちづくり会社による支援	社会教育分野による支援	農業団体・機関による支援

